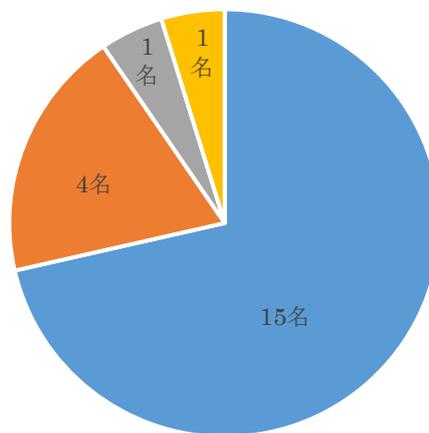


## 2022年度愛知県一般検査研究班 11月基礎講座

### アンケート集計結果

作成日：2022年11月27日

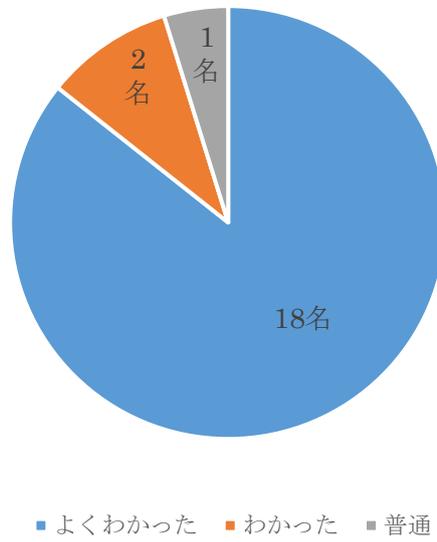
自施設にて体腔液、関節液は実施していますか？  
(n=21)



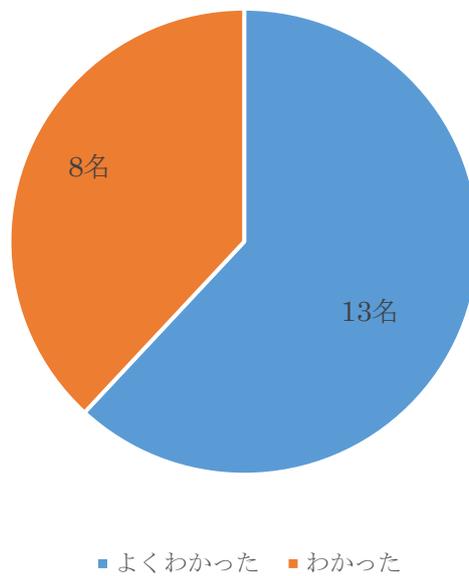
- 体腔液、関節液ともに実施している
- 体腔液は実施しているが、関節液は実施していない
- 体腔液は実施しているが関節液は実施していない ただし、担当は血液検査
- 体腔液のみ実施しているが、一般部門でなく血液部門で実施している

【講演について】

講演Ⅰ. 髄液細胞の算定方法について (n=21)

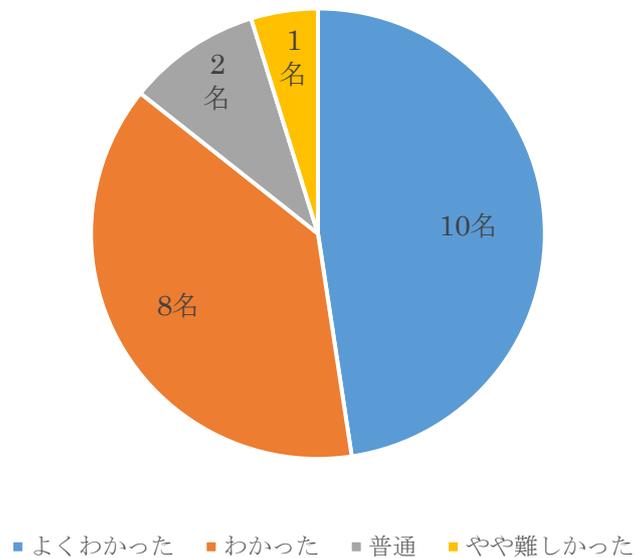


講演Ⅱ. スライドカンファレンスについて (n=21)

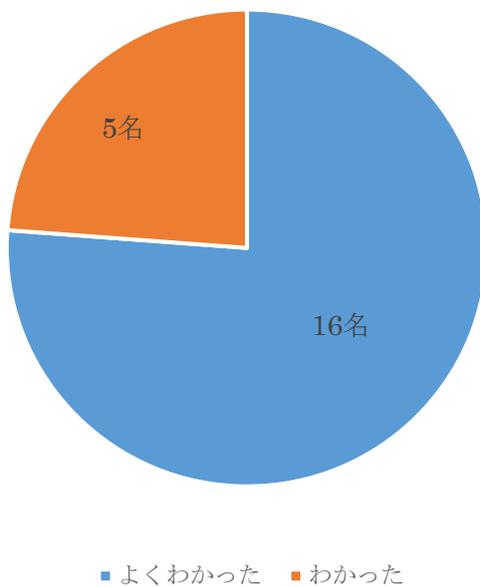


【実習について】

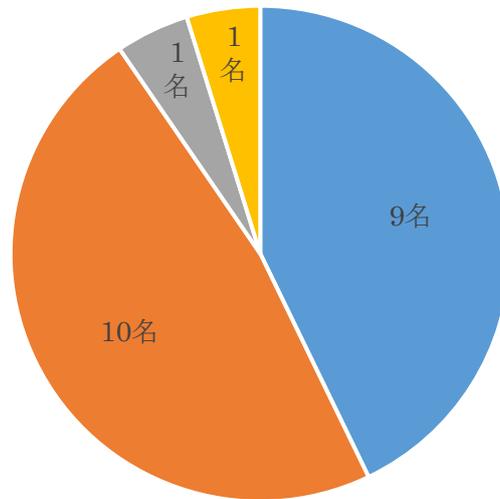
尿沈渣鏡検実習について (n=21)



関節液鏡検実習について (n=21)

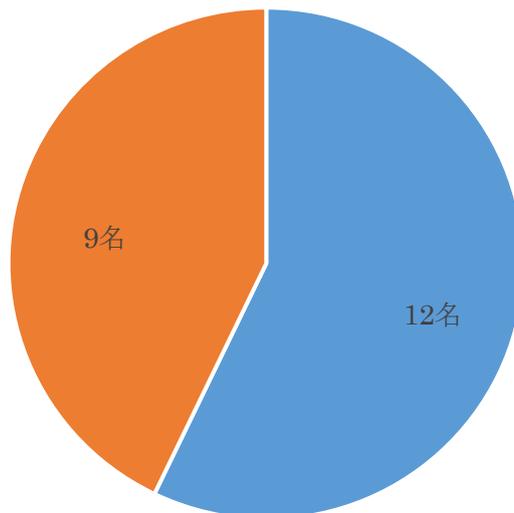


髄液細胞数算定実習について (n=21)



■ よくわかった ■ わかった ■ 普通 ■ やや難しかった

今回の基礎講座は日常業務の参考になりそうですか？ (n=21)



■ 大変参考になりそう ■ 参考になりそう

## 【11月基礎講座に関するご意見、ご感想】

- ・スタッフの人数が多かったので質問をしやすく有り難かった。
- ・私は赤血球の糸球体型と非糸球体型を見分けるのが苦手で、実習時にいろんな形態の糸球体型や非糸球体型を一つ一つ理解しながら見る事ができてよかったです。  
たくさんいろんな標本があったので全部しっかり見れなかったのが少し悔しかったです。  
髄液の講義は基礎の基礎から教えていただけて、ルーチン中に疑問に思っていたことが解決されました。  
実際に顕微鏡見る時間全てを明日からの業務に繋げていきたいと思います。
- ・一般検査1年目で基礎から学ぶことができとても勉強になりました。  
普段なかなか見られない沈渣や、髄液算定方法、鑑別の難しい症例などルーチン帯でも対応できるように復習したいと思いました。  
開催までに当たる準備や講師の方々の優しい対応のおかげでとてもわかりやすい講座でした。  
ありがとうございました。
- ・スライドカンファレンスの解説がわかりやすかった。  
実習はマルベリー小体など実際に見た事のない成分を見れてとても勉強になった。
- ・大変勉強になりました。
- ・対面の良さもあと思いました。
- ・とても勉強になりました。早速、翌日の業務の参考になりました。  
現地開催は情報収集の場にもなるので、私はもちろん、一緒に参加した後輩(新人)もとても良い経験となったと思います。
- ・実習の際、普段使用の顕微鏡とハンドルが逆だったり、髄液検査はx400でカウントしたりと、年のせいか、脳と目が慣れるまで違う意味でエネルギーを消耗してしまいました。  
なのでカウントは1検体で充分かと思いました。その分、せっかく用意してもらった沈渣の標本が全て見る事ができなかったのも、そこに時間をかけてもらえたら良かったなと思いました。